

解答・解説

英検準 1 級過去問 空所補充問題①

- 2017 年第 3 回～2019 年第 2 回
- 長文空所補充問題 12 題

【2017 年第3回】

全文訳 ミニマリズム：「少なく」は本当に「より良い」のか

ミニマリズムは、所持するものを減らすことで生活をよりシンプルにするための運動である。ミニマリズムの同調者は、買い物を少なくし、所持品の数を減らし、より狭い空間で暮らすことを目指す。しかし彼らは、これがただクローゼット内を一掃してがらくたを減らしたり、環境保護のために買うものを少なくしたりするだけのことではないと言う。実際、ほとんどの人たちが集めるあらゆる物に気を取られずにいると、人生は

より満足感が増すと彼らは大胆な主張をする。例えば、ミニマリストである作家ファイサル・ホークは、「ミニマリズムは整理され、かつ喜びに満ちた人生を送れるように時間と空間を整理しようとする」と主張する。

しかし、所持品を減らす試みは人に害をもたらすことがあると反論されている。確かにミニマリストたちはストレスを引き起こし得るものが少ないし、借金も負いにくい。それでも、何を処分するかに関する不安や、手放した物についての後悔は、物を多く持ち過ぎている場合と同じぐらい人の感情的な幸福に影響を及ぼす可能性がある。

批判する人たちはさらに、ミニマリスト的ライフスタイルで暮らすことは実際にはそれなりの財源が必要であると指摘する。例えば貧困者は、生活を楽しんだり、緊急時に助けてくれる所持品がなかったりするときには苦しむしかなくことがよくある。しかし、ミニマリストたちはこれについて心配する必要がない。彼らの住まいはおしゃれに空っぽだが、例えばもし雨漏りしている屋根を直すのにはしごが突然必要になれば、それを簡単に買えることを彼らは知っている。この理由から、作家カイル・チェイカが主張するように、ミニマリズムは「実際には全く最低限ではない」と言える。

【語句】 follower「従者、信奉者」、junk「がらくた」、bold「大胆な」、distract「(人)の心をかき乱す」、accumulate「(徐々に)ためる」、argue「異議を唱える、主張する」、go into debt「借金をする」、well-being「幸福」、substantial「かなりの」、have no choice but to do「～するしかない」、minimal「最低限の」

(26) - 解答 3

解説

前述の内容から、Its followers「ミニマリズムの同調者」が目指すところは「買い物を少なくし、所持品の数を減らし、より狭い空間で暮らすこと」で、その後も彼らの目的・主張が続く。空所前の not only に着目して、「それは単に～するだけのことでなく、…。実際には (In fact)…だ」という流れをつかもう。

(27) - 解答 4

解説

第2段落は、第1段落で述べられたミニマリストの目的・主張への反論について書かれている。中ほどの Nevertheless「それにもかかわらず」に注意して読むと、anxiety about ... have been given up「何を処分するかに関する不安や、手放した物についての後悔」は、空所前の「所持品を減らす試み」の結果である。つまり、空所には can affect people's emotional well-being と似た意味を表す 4 がふさわしい。

(28) - 解答 2

解説

直前の however に着目して、「貧困者は物がなければ苦しむしかないが、ミニマリストはその心配をする必要がない」という流れを押さえる。ミニマリストは所持品が少ないとはいえ、財源はあるので必要になれば簡単に買える、という主張を読み取る。

全文訳 グルグラム

1979年にインドの行政地区グルガオンは、ファリダバードと呼ばれる都市とその周辺地域を、同地区のほかの部分から切り離すかたちで分割された。ファリダバードには発達した産業と確立された地方自治体があったが、グルガオンは発達しておらず、自治体もなかった。結局のところ、これは実は強みであった。発達していないことにより、グルガオンの地価は安く、首都であるニューデリーから住民を呼び寄せた。そして、グルガオンには自治体による規制に縛られない環境に英語を話す熟練した働き手がいたため、多くの外資系企業もそこに事務所を構えることを選んだ。

2016年にグルグラムに名称が変更されたその地域は、今ではインドでも有数の急成長地区である。高級住宅やアパート、巨大なオフィスビルやしゃれたショッピングモールが豊富にあるグルグラムは、インドの経済的台頭のシンボルとなった。これにもかかわらず、グルグラムには電気や下水道システムなどの安定した基本公共サービスがなく、また学校や警察も不足している。発電機、私立学校、警備員などの一時的な解決策がこれらのサービスの代わりに利用されているが、残念ながら、一部の企業や裕福な住民しかそれらを利用できる金銭的余裕がない。

グルグラムが今直面している状況は、将来的に成長に影響を及ぼす可能性がある。経済学者たちはグルグラムを、貧困から裕福で世界有数の都市に成長したシンガポールになぞらえた。しかし、シンガポールの経済的奇跡は、健康で教育を受けた労働力を養成するための多大な努力と、富裕層と貧困層の両方が利用できる安定した公共サービスの結果であった。グルグラムがシンガポールの例に倣うことができれば、その経済的奇跡は長続きしないかもしれない。

【語句】 split off 「～を分離する」, established 「確立された」, as it turns out 「結局のところ」, fancy 「しゃれた」, economic rise 「経済発展」, reliable 「信頼できる, 安定した」, sewage 「下水」, electric generator 「発電機」, workforce 「労働力」, both A and B alike 「A も B も同様に」

(29) - 解答 3

【解説】 空所前の as it turns out は「結局のところ, 蓋を開けてみると」という意味。空所後にはグルガオンが発達していないことによる利点が書かれていることから 3 が正解。「これ (=グルガオンが発達しておらず, 自治体もなかったこと) は, 実は強みであった」という意味。

(30) - 解答 1

【解説】 空所前は急成長したグルグラムの様子がポジティブに書かれており, 空所後は「安定した基本公共サービスがない」というネガティブな内容。よって, 空所には相反する内容を結ぶ 1 の In spite of this 「これにもかかわらず」を入れるのが適切。

(31) - 解答 2

【解説】 第 3 段落はグルグラムが抱える問題点が続く。最後に「シンガポールの

例に倣うことができなければ (=今のままでは), グルグラムの経済的奇跡は長続きしないかもしれない」とあり, 空所にはこの部分に似た意味を表す 2 「将来的に成長に影響を及ぼす可能性がある」がふさわしい。

【2018 年第 1 回】

全文訳 オレンジの皮と環境

中央アメリカの国であるコスタリカは, 豊かで自然のままの環境を誇りにしている。このことを考えると, 民間会社がこの国の国立公園の 1 つに廃棄物を投棄することを許可されるのはあり得ないと思えるかもしれない。しかし, これはまさに 1997 年に, 政府との取引によってデル・オロという地元の果汁会社が許可されたことである。その見返りとして, 同社は, 公園の近くにある同社の所有地を公園に渡すことを求められ, これにより公園の広さが拡大した。

この取引は実際のところ, デル・オロ社に農薬不使用のオレンジから出た皮や果肉を土壌の質が悪い公園内の場所に捨てることを許可することで環境保護に役立つよう計画された。環境保護団体はこれが土壌を肥やすと言ったが, デル・オロ社の競合企業の 1 社によって起こされた訴訟のために, このプロジェクトはわずか一年後に中断した。この訴訟は, このプロジェクトがその地域の人々にとって危険だと主張するものだった。具体的には, D-リモネンと呼ばれる, かんきつ類の皮に存在する化合物が水道に入り込

むことを懸念していた。訴訟ではD-リモネンががんを引き起こすと主張されたが、今ではこの物質が無害であることが分かっている。

15年後、研究者たちは廃棄物が捨てられた場所が肥沃で健康であることを発見した。オレンジの廃棄物が捨てられなかった付近の場所と比べて、その土壌は栄養素がより豊富に含まれ、木々は大きく、植物種の多様性にも富んでいた。この結果は、生態学的問題をよく起こすことで知られる民間会社は、利益をもたらすこともできることを示している。従って、農業廃棄物を使って森林を復活させることが将来さらに一般的になりそうである。

【語句】 unspoiled「損なわれていない」、bargain「取引」、chemical-free「農薬不使用の」、file a lawsuit「訴訟を起こす」、specifically「具体的に」、compound「化合物」、assert「強く主張する」、fertile「肥えた」、nutrient「栄養素」、outcome「結果」、ecological「生態学的な」、agricultural「農業の」、restore「復活させる」

(26) - 解答 2

【解説】 空所前後の内容を確認すると、政府との取引によってデル・オロ社という地元の果汁会社が「国立公園の1つに廃棄物を投棄することが許可されること」と、「近くにある所有地を公園に渡すこと」は「交換条件」と考えられる。よって、2「その見返りとして」が適切。

(27) - 解答 4

【解説】 空所には、プロジェクト中断に追い込んだデル・オロ社の競合企業による訴訟の主張が入る。空所後の「(デル・オロ社の廃棄物に含まれる)D-リモネンが水道に入り込むことを懸念」「D-リモネンががんを引き起こす」という内容から、4「地域の人々にとって危険だ」が適切。

(28) - 解答 2

【解説】 The outcome「その結果」とは、前述の「(実際は)廃棄物が捨てられた場所が肥沃で健康だった」という発見を受けている。空所には private companies「民間会社」に対する述部として、民間会社がこの結果で示したことが入る。この結果は肯定的なものであることから、2「利益をもたらすこともできる」が適切。

全文訳 イースター島で何が起こったのか？

イースター島としてより一般的に知られる南太平洋の島ラパヌイは、何百もの「モアイ」と呼ばれる巨大な石像が島中にあることで有名である。モアイは、1722年に最初のヨーロッパ人探検家たちが来たころには、ほとんど完全に消えてしまっていた高度な文化の名残^{なごり}である。この消失は、資源をめぐる対立があったためであると従来から説明されている。

この説によると、島民は島の木から漁のためのカヌーを作っていたが、次第に全ての木が切り倒され、人々は農業のみに頼らなければならなくなった。しかし農業技術や肥

沃な土壌が島にはなかったため、この土地は全員を養いきれなくなり、残りの食料をめぐる競争が暴力化した。これは、島中で見つかった、武器の一部と考えられている何千もの鋭いガラスの物体によって立証されている。結果的に、1600年には約15,000人であった人口も1722年にはわずか数千人にまで減少した。

しかし、考古学者カール・リポとテリー・ハントは、ラパヌイの人々がヨーロッパ人の到来まで持続可能な生活をしていたと考えている。彼らは、ガラスの物体はおそらく農具であり、一般的に想定されたような武器ではなかったと言う。さらに、2カ所の遺跡発掘現場それぞれの人骨や獣骨、植物の遺物の分析によって、島民の食生活におけるタンパク質のおよそ半分が継続的に水産資源からもたらされていたことが分かっている。これは、人々が島内での作物の栽培に完全に依存していたのではないことを示している。ラパヌイの社会に何が起こったのか正確なところはいまだ謎に包まれているが、島民に原因があるとする考えは今では疑わしく思われる。

【語句】 enormous「巨大な」、reminder「思い出させるもの」、sophisticated「高度な」、inhabitant「住民」、remaining「残っている」、evidence「立証する」、sustainably「持続的に」、protein「タンパク質」、be to blame「(主語に) 責任がある」、doubtful「疑わしい」

(29) - 解答 1

【解説】 空所にはラパヌイの高度な文化の消失についての従来の説明 (traditional explanation) が入る。手がかりは第2段落にあり、この説によると、漁ができなくなり、農業のみに頼るようになると、島が島民全員を養いきれず、残りの食料をめぐる争いが生じた。これを一言で表した1「資源をめぐる対立があった」が適切。

(30) - 解答 3

【解説】 空所前は「島中で見つかった、武器の一部と考えられているガラスの物体によってこれ (= 資源をめぐる対立) が立証されている」こと、空所後は「人口が激減した」ことが述べられている。人口減少は対立の「結果」と考えられるので、3「結果的に」が適切。

(31) - 解答 4

【解説】 第3段落には、従来の説を覆す内容が書かれている。空所前は、第2段落の漁ができなくなり農業のみに頼ったという説とは異なり、「島民が (農業ではなく) 水産資源からタンパク質のおよそ半分を得ていたことが分かった」という内容。言い換えると、人々は農業 (= 作物の栽培) に完全に依存していたのではないことが分かったので、4が正解。

【2018 年第 2 回】

全文訳 航空機と病原菌

航空機の乗客にとって、病原菌にさらされる脅威は共通の懸念事項である。オーバーン大学の微生物学者キリル・バグレノフによる最近の研究は、乗客たちが心配するのはもっともであることを示唆している。この研究では、疾患を引き起こす 2 種類の細菌、すなわち大腸菌の一種と MRSA として知られる黄色ブドウ球菌の一種を、ひじかけや座席裏側のポケットなど、航空機のあらゆる表面に付着させた。それからバグレノフは、航空機における典型的な環境条件下でどれほど長く細菌が生存できるかを測定した。MRSA は最長 1 週間、大腸菌は最長 4 日間と、どちらも長期間生存していた。これら

の結果は、飛行機による移動の増加を考慮すると、感染症はより広範囲に広がる可能性があることを示唆している。それゆえ、航空会社はより効果的な清掃方策や清掃材を探すべきだとバグレノフは主張する。

別の研究では、フロリダ州立大学のコンピューターサイエンスの教授であるアショク・スリニバサンが搭乗中の航空機の乗客間の病原菌の拡散を調査した。現行の搭乗システムでは通常、座席の位置に基づいて乗客を 3 つ以上のゾーンにグループ分けしている。これは、乗客が搭乗して座席に着くまで待っている間の、非常に密接に接触して過ごす時間をかなり増やし、これが病原菌の拡散する可能性を高める。コンピューターによるモデル化により、スリニバサンは、飛行機を縦に半分に分けた 2 ゾーンシステムを運用することが望ましいことを発見した。各ゾーンの乗客は、無作為に搭乗することが認められることになる。スリニバサンは、これは人々が「互いに長時間近くにいる可能性が低くなる」ことにつながると言う。つまり、提案されたシステムは全体的に時間がかかるであろうものの、より安全な環境を生み出し得ることを意味する。

【語句】 exposure 「さらされていること」、microbiologist 「微生物学者」、surface 「表面」、given ～ 「～を考慮すると」、infectious 「感染性の」、strategy 「戦略、方策」、likelihood 「可能性」、preferable 「(～より) 好ましい」、lengthwise 「縦(方向)に」、at random 「無作為に」

(26) - 解答 2

【解説】 空所にはバグレノフの研究の結果が入る。空所後の内容を確認すると、研究によって、機内の表面に付着させた細菌は 2 種とも長時間生存することが分かったので、2 が正解。選択肢の worried は第 1 文の concern の言い換えで、航空機の乗客たちが病原菌にさらされる心配のこと。

(27) - 解答 4

【解説】 バグレノフが「航空会社は効果的な清掃方策や清掃材を探すべき」と主張するのは、前述から、感染症が広範囲に広がる可能性があるからである。よって、結果を表す 4 の Consequently 「それゆえに」が正解。

(28) - 解答

1

解説

第2段落は搭乗システムのゾーン分けに着目した研究についての説明。空所前の the proposed system は、スリニバサンが提案した「縦半分に分けた2ゾーンシステム」のこと。空所前に although があるので、空所には「時間がかかる」に反して肯定的な内容が入る。このシステムは病原菌の拡散する可能性を低くすることが目的なので、これを a safer environment と表した 1 が正解。

全文訳 青少年とスポーツ

プロスポーツで職に就くことを考えている運動選手の多くが若い年齢から準備を始めるが、アメリカの青少年は今、1つのスポーツに特化するのがますます早まっているよ

うである。トーマス・ジェファーソン大学病院の医師たちによる最近の調査によって、現在の高校生が13歳ごろから選んだスポーツに特化し始めたのに対し、現在の大学生やプロ選手は15歳ごろから始めていたことが分かった。調査対象の高校生の選手の4分の3以上が、早期特化がより優れた成績につながるという意見だった。この見解は、プロ選手からはあまり持たれていないようであった。この研究で調査を受けた1731人のプロ選手のうち、自分の子供には1つのスポーツに特化してほしいと思うだろうと言ったのはわずか5分の1であった。

早いうちから特化するという傾向は、実際は有害である恐れがある。ウィスコンシン大学マディソン校のドリュー・ワトソン博士が率いた研究では、13歳から18歳の女性サッカー選手を49人調査した。一部の女子はさまざまなスポーツをしていた一方で、ほかはサッカーだけをするを選んでいた。両方のグループが8時間を少し超える睡眠時間を取っているにもかかわらず、複数のスポーツをしていた女子たちは、サッカーのみをしていた女子たちよりも質の良い睡眠や良い気分、低めのストレス、疲れにくさや少ない痛みを報告した。同様に、スポーツ医学研究者であるティモシー・マッギンが率いた研究では、ただ1つのスポーツに特化することは、高校生運動選手がスポーツ関連のけがを負う確率を50%ほど高めることが分かった。従って、10代の運動選手の心身の健康にはさまざまなスポーツをすることが有益のようである。

語句 specialize in 「～に特化する」, whereas 「…である一方で」, result in 「(結果的に)～をもたらす」, poll 「調査をする」, mere 「ほんの」, trend 「傾向」, multiple 「複数の」, fatigue 「疲労」, soreness 「痛み」

(29) - 解答

1

解説

空所前の This view は、前文の「早期特化がより優れた成績につながるという見解」を指し、高校生選手の4分の3以上(=多い)が支持した。対照的に、空所以下はプロ選手についてで、続く文の mere one-fifth 「わずか5分の1」(=少ない)という表現から、この見解をするプロ選手が少ないことが分かるので、1 が正解。be of the opinion that ..., hold the view that ... 「…という意見である」という表現を確認しよう。

(30) - 解答 2

解説

第2段落で述べられた研究結果から、「複数のスポーツをしている女子は、サッカーのみをしている女子よりも、睡眠の質が良い、気分が良い、ストレス・疲労・痛みが少ない」ことが分かった。言い換えると、早いうちから（1つのスポーツに）特化すると有害（harmful）になり得るので、2が正解。

(31) - 解答 3

解説

空所前は「複数のスポーツをしている女子は、サッカーのみをしている女子に勝る」という主旨で、空所後は「1つのスポーツに特化することはけがを負う確率を高める」という主旨。互いに似た内容なので、類似を表す3の Similarly「同様に」が正解。

【2018 年第 3 回】

全文訳 REDD+

2005 年に初めて導入された REDD+（森林減少・森林劣化に由来する排出の削減）は、国際連合に後押しされた、温室効果ガスの排出量を減少させることを目的とした、実績に基づく支払いシステムである。この計画は木を伐採しないように途上国に支払うことを含む。伐採されてきた地域や以前は木がなかった地域に植樹するために、追加の報奨金も提供される。つまり、各国は、全体的な森林破壊をどれほど減らせるかによってさまざまな金額の資金を受ける。

REDD+は、森林伐採を削減することにおいてはいくらかの成功を収めた。例えばブラジルでは森林伐採が 70%減少し、中国ではさまざまなプログラムの組み合わせのおかげで 2000 年以降年間平均 300 万ヘクタールの森林面積が増加している。REDD+は、森林破壊が増加していると報告されているアフリカ諸国ではさほど成功していないように見える。しかし、進展は測るのが難しい。アフリカの森林資源に関する情報はしばしば信頼性に欠け、アフリカ大陸全体における森林破壊率は誇張されていると考えられており、実際の数値は報告値の半分である可能性がある。

批評家は REDD+が質より量を強調するという。REDD+があるため、各国は健康で成熟した森林を伐採し、成長の早いユーカリの木の植林地に替え始める可能性がある。

各国は植えた木の数に基づいて支払いを受けるため、これは経済的に理にかなう。しかし、新しい植林地は成熟した森林より二酸化炭素を吸収する効果が低いため、環境価値の観点では最終的には損失がある。従って、優先されるべきは既存の高価値森林を保護することであり、温室効果ガスの削減効果が低い木々でそれらを置換することではない。

【語句】 deforestation 「森林破壊」、degradation 「劣化」、incentive 「報奨金」、log 「伐採する」、be on the rise 「上昇している」、exaggerate 「誇張する」、net loss 「最終損失」、in terms of 「～の観点では」

(26) - 解答 4

【解説】 空所後の各国が資金を受ける話は、空所前の Additional financial incentives are ... 「伐採されてきた地域や以前は木がなかった地域に植樹するために、追加の報奨金も提供される」を短く言い換えたもの。よって、4 の In short 「つまり」が適切。

(27) - 解答 4

【解説】 However があるので前後の文脈に着目。4 が正解で、「REDD+ はアフリカ諸国でさほど成功していないように見える」→ (逆接) 「でも、進展は測るのが難しい」→ (根拠) 「情報が信頼性に欠け、森林破壊率は実際には報告の半分の可能性がある」という流れ。

(28) - 解答 1

【解説】 第3段落の主旨を読み取る。各国が健康で成熟した森林 (= 既存の高価値森林) を伐採し、温室効果ガスの削減効果が低い木々に置き換えるのは、REDD+ によって植えた木の数に基づいて支払いを受けるからである。つまり、これは REDD+ が 1 「質より量」を強調していることから生じる問題だと言える。quantity は木の数、quality は木々の温室効果ガスの削減効果のこと。

全文訳 夏休みのアルバイト

アメリカの高校生が夏休みを働いて過ごすのは昔からの伝統である。夏休みのアルバイトはお金を稼ぐ機会という以外にも、それにより責任と対人スキルを教わるため、成長過程における重要なステップとも一般的に見なされている。これにもかかわらず、青少年の態度と労働市場の両方における変化によって、夏の間雇用される10代の若者の数が大きく影響を受けた。今日では、10代の若者の約3分の1が夏のアルバイトをしている。この数字はほんの40年前の数字のおよそ半分である。

親たちは、かつては子供たちに、実社会で後々役に立つ基本スキルを会得するために夏のアルバイトをするよう促した。しかし今の多くの学生は教育についてより気にかけている。労働統計局は、この20年間で、サマースクールに就学している16歳から19歳の人数が3倍になったことを明らかにした。大学の学位が仕事上の成功に不可欠になり、学費が上がり続ける中、最低賃金の仕事をするより夏の間にも上級講座を受けて奨学金をもらう方がより有益であることに多くの学生が気付いたのだ。

夏休みのアルバイトの人気低下の背景にある別の要因は、雇用機会の減少にあるかもしれない。近年では、多くの10代の若者が夏の間に無償のインターンシップをすることを選択している。年上の大人がかつてないほど長く労働力として留まっているため、多くの年若い卒業生がこれらのより経験豊かな求職者たちに新入社員向けの職でさえ奪われている。その結果、職に特化したスキルを身に付ける機会がより魅力的になった。しかし、アメリカ経済が強くなる中では、従来の夏休みのアルバイトが再び盛り上がり始めるかもしれない。

【語句】 interpersonal skills 「対人能力」, teen (= teenager) 「10代の若者」, 〈enroll+O+in〉 「Oを～(大学など)に入れる」, triple 「3倍になる」, tuition fee 「学費」, scholarship 「奨学金」, beneficial 「有益な」, minimum-wage 「最低賃金の」, unpaid 「無償の」, workforce 「労働力」, graduate 「卒業生」, entry-level 「新入社員向けの」, make a comeback 「回復する, 復活する」

(29) - 解答 2

【解説】 空所前はアメリカの高校生の夏休みのアルバイトの利点で、空所後はアルバイトをする10代の若者の数が激減したという話なので、対照的な内容。よって、2のDespite thisを入れて「これにもかかわらず」とすると文意が通る。

(30) - 解答 3

【解説】 第2段落では夏休みのアルバイトの人気低下の要因を説明している。空所後の「サマースクールに就学する学生が急増」「大学の学位が仕事上の成功に不可欠」「夏の間に上級講座を受けて奨学金をもらう方が有益」は教育に関する内容であることから、学生は3「(夏のアルバイト)よりも教育について気にかけている」と言える。

(31) - 解答 3

【解説】 別の要因を説明した第3段落は、「夏にインターンシップをする」ことを挙げており、(理由)「年上の大人が職場に留まっているため、若者は新入社員向けの職でさえ就きにくい」→(結果)「職に特化したスキルを身に付ける機会が魅力的になった」という流れ。つまり、夏休みのアルバイトの人気低下の要因は3「雇用機会の減少」にあると言える。

【2019年第1回】

全文訳 泥の天使たち

イタリアのフィレンツェでは、ミケランジェロやボッティチェリなどの芸術家たちが世界の最も偉大な宝として残る作品を作った。しかし1966年に、降り続ける雨がアルノ川の氾濫を引き起こし、町は泥に埋まった。何十人もの人たちが死に、約5,000世帯が住まいを失った。さらに、教会や博物館、図書館にある多大な数の貴重な本や芸術

品が被害に遭い、永遠に失われる危険にさらされた。

住民たちは災害に対処するのに忙し過ぎて作品を救うことができず、役人たちはなかなか援助を行わなかった。しかし、うわさが広まるに従って、「泥の天使たち」として知られるようになるボランティアたちがやって来た。ほとんどが若者で、彼らは世界中からやって来て、何トンもの泥を片付け、百万冊を超える本と千点近くの芸術品を救った。多くの歴史家によると、この取り組みは、ある社会的風潮に影響されたものであった。第2次世界大戦後、他国への興味の高まりと、ユースホステルのネットワークの発展により、若者の旅が増加したのだ。実際、災害が発生したとき、そのボランティアの多く

がヨーロッパ中をバックパックで旅しており、単に計画を変更してフィレンツェに向かったのだった。

洪水は、肯定的に見ることもできる。イギリスのケンブリッジ大学の美術史家であるドナル・クーパーは「洪水後の対応は、国際的協力の大きな業績となり、芸術の保存に関するイタリアの卓越性の基礎を作った」と言う。状況の緊急性が新しい修復方法を生み出し、芸術の保存の水準を上げた。さらに、フィレンツェの博物館は定期的な防災訓練を行い始めた。しかし、当局者の多くは、将来の災害を回避するなら、上流に追加の貯水池を造成して過剰な水をせき止めるなど、川を制御するためにもっと多くのことがなされるべきだと考えている。

【語句】 priceless「貴重な」、heightened「増大した」、backpack「バックパックであちこちを旅行する」、alter「変更する」、lay a foundation「基礎を作る」、restoration「修復」、reservoir「貯水池」、upstream「上流に」

(26) - 解答 4

【解説】 空所前は災害による死者や住居の被害を述べており、空所後も被害に遭った物品に言及している。よって、追加を表す4「さらに」が適切。

(27) - 解答 1

【解説】 空所前の this effort は、前述から、世界中からボランティアが被災地にやって来て本や芸術品を救ったこと。空所後は、他国への興味が高まり、若者の旅が増加した当時の様子が説明されている。つまり、当時の社会的風潮 (social trend) の影響でヨーロッパを旅していた若者が被災地にやって来たのである。よって、1「(この取り組みは) ある社会的風潮に影響されたものであった」が適切。

(28) - 解答 2

【解説】 空所後のクーパーの発言や、The situation's urgency inspired ... の文から、洪水は多大な被害をもたらしたという否定的な結果だけでなく、国際的協力、芸術の保存、新しい修復方法などの点で肯定的な結果を生み出したことが読み取れる。よって、2「(洪水は) 肯定的に見ることもできる」が適切。

1975年に世界銀行は、家畜管理の改善によりアフリカの国家レソトを支援することを目的としたターバ・ツェーカ開発プロジェクトを資金援助した。これは主に、地元民が原始的な農業慣習に大きく依存しており、経済の知識がほとんどないため市場で家畜を売っていないと主張する報告に基づいていた。従って、プロジェクトリーダーたちは、道路や市場、そのほかの種類のインフラをもっと作るだけでなく、農家たちを教育することも推奨した。しかし、その報告は正確ではなかった。スタンフォード大学のジェームズ・ファーガソンは、彼が1994年にプロジェクトの分析をまとめた『反政治装置』で、この地域の人々は農業よりもむしろ賃金労働から収入の大部分を得ており、すでに農業

市場になじみがあると指摘した。

概して、ターバ・ツェーカプロジェクトは目標を達成できなかった。ファーガソンによると、担当の援助活動者たちは地元の文化に精通していなかった。彼らは家畜を、現金経済で売買される商品と見なしていたが、ターバ・ツェーカの家畜所有者たちは大多数が現金と引き換えに家畜を売ることを嫌がった。というのも、これらの動物たちがとりわけ男性にとって地位の象徴だからであった。また家畜は、所有者が万が一予期せぬ財政難に陥ったときのために、保持されている担保の一種だった。

ファーガソンの研究はレソトに関するものであったが、世界各地の開発プロジェクトにも教訓を与える。たいていの場合、外部の人間が地域について限られた知識しか持たずに入ってきて、根本にある原因に対処しない技術的な解決策を提供することで複雑な問題を片付けようとする。当然のことながら、そのような解決策が、それによって助けようとしている人々に真の長期的な利益を提供するとは考えられない。

【語句】 livestock「家畜」、primarily「主に」、claim「主張する」、infrastructure「インフラ」、whereas「～だが一方で」、be unwilling to do「～したがる」、encounter「(問題に)直面する」、lesson「教訓」、outsider「部外者」、address「(問題に)対処する」、underlying「根本的な」

(29) - 解答 3

【解説】 Howeverの前後は対比的な内容になる。空所前の内容によると、このプロジェクトは、「地元民は経済の知識がほとんどないため市場で家畜を売っていない」とする報告に基づいている。しかし、空所後は、「地元民はすでに農業市場になじみがある」という指摘について書かれている。つまり、3「報告は正確ではなかった」のである。

(30) - 解答 2

【解説】 空所を含む文にはプロジェクトが目標を達成できなかった理由が入ると推測が付く。読み進めると、担当の援助活動者たちは、家畜が地元民にとって地位の象徴だったことや、担保の一種として保持されていたことを知らなかったことが分かる。つまり、援助活動者たちは、2「地元の文化に精通していなかった」のである。

(31) - 解答

4

解説

空所前は、世界各地の開発プロジェクトの典型的な問題として、「外部の人間が現地のことをよく知らずに入ってきて、根本にある原因に対処しない技術的な解決策を提供して複雑な問題を片付けようとする」とある。これを「そのような解決策は真の長期的な利益を提供しない」につなぐには、4「驚くことではないが、当然のことながら」を入れるのが適切。

【2019 年第 2 回】

全文訳 「責任ある飲み方」のメッセージ

アルコール製造者は、その広告に「責任を持って飲むこと」を人々に勧めるメッセージをよく含める。表面上、これらのキャンペーンは、飲み過ぎやその他アルコール摂取にまつわる好ましくない行動を減らすための企業の誠実な努力を反映しているように見える。しかし一部の専門家は、これらの広告に対して批判的であり、これらのメッセージが多くの場合、背景に溶け込む色の文字で小さく書かれていることを指摘する。さらに、これらのメッセージは往々にして広告の画像と矛盾する。例えば、アメリカのあるウォッカの広告は、責任メッセージを伴っていたものの、広告自体は一晩中ウォッカを楽しんでいたように見えるキャラクターを特徴としていた。

別の批判は、これらのメッセージはあいまい過ぎて実用的ではないということである。アメリカのジョーンズ・ホプキンス・ブルームバーグ公衆衛生大学院の研究者たちは、主要な雑誌に載っている多数のアルコール関連の広告を分析し、その広告の 87% に責任

ある飲み方の勧告が含まれていたことが分かった。しかし、これが何を意味するかを明確にしているものや、科学的根拠に基づく健康被害警告を提示するものは 1 つもなかった。実際、批判者は、これらのメッセージはアルコール会社の評判を高める別の手段に過ぎないと言う。

アルコール製造者は規制を回避する手段としてこれらの広告を使っていると訴える人もいる。酒税を上げる提案や、アルコールを販売または宣伝することができる場所の制限を設ける提案があるたびに、アルコール製造者は、広告で責任ある飲み方のメッセージをすでに表示しているためそのような措置は不要であると主張する。しかし、責任ある飲み方のメッセージに何らかの効果があると示す研究は一切ない。

【語句】 sincere 「誠実な」、excessive 「過度の」、(be) associated with 「～と関係がある」、be critical of 「～に批判的である」、blend in with 「～に溶け込む」、contradict 「～と矛盾する」、be accompanied by 「～を伴う」、criticism 「批判」、dozens of 「多数の～」、critic 「批評家、批判する人」、measure 「(通例複数形で) 手段、措置」、whatsoever 「(否定文で) 少しの～もない」〈whatever の強意形〉

(26) - 解答

4

解説

空所の前も後ろもアルコール飲料の責任ある飲み方のメッセージを含む広告に対する批判的内容になっているので、追加を表す Furthermore「さらに」が適切。空所後の for example を含むウォッカの話は、「メッセージが広告の画像と矛盾する」例である。

(27) - 解答

3

解説

Another criticism is で始まる第2段落では広告への批判が続く。空所後は、責任ある飲み方のメッセージを含む多くの雑誌の広告のうち、それが何を意味するかを明確にしているものや、科学的根拠に基づく健康被害警告を提示するものは1つもなかった、という主旨で、これを「(これらのメッセージは) あいまい過ぎて実用的ではない」と表した3が正解。however や In fact の後には重要な内容が続く。

(28) - 解答

4

解説

also を含む文で始まる第3段落も広告への批判である。アルコール製造者は、責任ある飲み方のメッセージを、酒税の引き上げや、アルコールを販売・宣伝できる場所の制限に関する提案に対抗する手段、つまり「規制を回避する (avoid regulation)」手段として使っている、という主旨なので、4が正解。

全文訳 犬の毛色

ラブラドル・レトリバーに関する最近の研究で、チョコレート色のラブラドルは、ほかの毛色のラブラドルよりも耳感染や皮膚病にかかりやすいことが分かった。研究ではさらに、チョコレート色のラブラドルの平均寿命が10%ほど短いことも判

明した。研究チームによると、これらの事実には関連性があるようである。耳感染も皮膚病も炎症を引き起こす。炎症とは体が細胞の損傷を修復しようとする状態であり、腫れや体温上昇、痛みを特徴とする状態である。長期的には炎症は有害であり、人間を対象とした研究では、炎症のある人々はほかの人々より若く死亡する傾向があることが示されている。

研究者たちは、ラブラドルの毛色に関連する健康問題は人間による繁殖に起因していると考えている。チョコレート色のラブラドルを生み出すには、両親ともにチョコレート色になるための遺伝子を持っていないといけないため、繁殖させることのできる犬の数は少なくなり、この限られた数の犬が耳感染や皮膚病に関連する遺伝子をより多く持っていると思われる。同様に、青い目と白い毛並みを持つ犬に見られる遺伝子は、聴覚障害の発現率を高めることがあり、また、犬に色の薄い、ぶちのある毛並みを生じさせる別の遺伝子は、視覚障害と聴覚障害の高い発現率と関連付けられている。

犬の色が犬の行動に関係し得ることを発見した研究もある。バルセロナ自治大学にお

けるイングリッシュ・コッカー・スパニエルの研究では、研究者たちが、犬の色合いに影響する物質であるメラニンと犬の脳に影響するほかの化学物質との間に関係性を発見した。この研究では、もともと好戦的な犬種として知られるイングリッシュ・コッカー・スパニエルの中でも、金色のものはほかよりさらに好戦的であることが分かった。

【語句】 life expectancy「寿命」、inflammation「炎症」、cellular「細胞の」、swelling「腫れ」、breed「繁殖させる、(動植物の) 種族」、deafness「難聴」、coat「(動物の) 毛」、be linked with「～と関連付けられている」、blindness「盲目」

(29) - 解答 2

【解説】 空所前で2つの研究結果に言及し、空所後ではそれらの関連性について具体的に説明していることから、2が正解。these factsは空所前の「チョコレート色のラブラドルがほかよりも耳感染や皮膚病にかかりやすい」、「チョコレート色のラブラドルの平均寿命が(ほかよりも)10%ほど短い」という2つの研究結果を指す。

(30) - 解答 2

【解説】 第2段落では、第1段落で述べたラブラドルの毛色に関する健康問題の起因について研究者の見解が述べられている。空所の前も後ろも遺伝子の観点での説明なので、Similarly「同様に」が文意に合う。

(31) - 解答 1

【解説】 第3段落は、ラブラドルとは異なる種の毛色に関する研究の話が展開される。イングリッシュ・コッカー・スパニエルの毛色と脳の関係性に言及した後、具体的に「金色のイングリッシュ・コッカー・スパニエルがほかよりも好戦的(aggressive)であることが分かった」と説明が続く。これを「行動(behavior)に関係し得る」と表した1が正解。